

平成29年度 堺市障害者自立支援協議会

障害当事者部会 まとめ

副部会長 北村和孝

●初めに新しい体制

新任委員として、北村委員・石橋委員・奈佐委員が加わりました。部会長は丸野委員、副部会長は白石委員・北村委員となった。

●防災について

平成28年度は熊本地震・鳥取地震があり、より一層防災について協議し合う場が多くなりました。避難場所を各人が把握することも大切だが日頃からの近隣とのつながりが大切である。避難場所においても障害当事者は「何ができて、何ができないか」伝えられる様に合理的配慮の元、支援者また健常者の方にサポートして頂きたいです。東日本大震災以降防災について危機意識がかなり強くなりました。

●ヘルパーについて

ヘルパーの質は上がっているが、やはりヘルパーの人材不足が問題提示されています。

●当事者交流会について

平成29年10月25日（水）「障害福祉制度と恋愛について語ろう」というテーマで当事者交流会を行いました。傍聴を含めて22名の参加者でした。

「ヘルパー」についての当事者の意見ではヘルパーの人材不足もあるが、特に目立った意見として24時間365日ヘルパーを利用しないと生きていけないが、重度訪問介護の支援量が足りなく、月401時間の支給決定を受けたが、それでも足りないと言う身体障害者の方からの意見がありました。

「防災」については障害当事者の方は地域の民生委員さんと一度も会った事も無く、自宅で震災が起こった時に民生委員さんが実際に動いてくれるのか不安である。近隣の人達とのつながりがないと、いざ震災が起きた時に避難ができない。

●ブログについて

ホームページをリニューアルしました。当事者交流会と石川県白山市の視察対応の記事を更新しました。愛知県安城市との交流会の様子・新任委員の奈佐委員の自己紹介を更新しました。

●次年度に向けて

当事者のみで自分達がしてみたい事 아이디어を出し合い議論しました。たくさんアイデアがでましたが、実現可能なアイデアにしぼりこみました。

- ①啓発のためのシンポジウムやイベント、交流会
- ②堺市内外サービス調査
- ③ヘルパー・ガイドヘルパー・計画相談員などの問題への働きかけ
- ④体験合宿・同窓会
- ⑤支援者への要望

次年度に向けてこの5つのアイデアを議論して行きます。

●その他

※平成29年10月4日（水）に、GH（グループホーム）事業者研修の講師として部会委員4名を派遣しました。

※平成29年8月23日（水）に、大阪市平野区地域自立支援協議会との交流会がありました。